



「互いを高め合う友人をたくさん作ってほしい」などと語る石井裕副所長（右）と白井俊之社長

## 「失敗から学べ」「世界に飛び出せ」 母校の札幌南高生にエール

家具・インテリア小売り製造最大手「三トリホールディングス」（札幌）の白井俊之社長と、米マサチューセッツ工科大（MIT）メディアラボの石井裕副所長が16日、2人の母校である札幌南高で対談し、未来を担う後輩たちにエールを送った。2人は1974年卒業の同級生で、石井氏の帰国に合わせ対談を企画。2年生約30人が参加した。

白井氏は「高校時代は勉強しなかったが、仲間と社会のためにありたいというような真面目な話もした」と回顧。父親が営んでいた会社が倒産したことに触れ、「失敗から学べる人になってほしい」と語りかけた。

石井氏は電電公社（現NTT）で携わったデータ通信の研究が評価され、MITに移った。高校時代は「文学少年崩れだった」と振り返り、「感性や体力のあるうちに世界に飛び出して」と呼び掛けた。（水野富仁）

ニトリ社長×米MITメディアラボ副所長